

ACTIVE

自主保全士優秀者表彰式 記念冊子

メンテナンス新時代



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会

Japan Institute of Plant Maintenance

1	会長あいさつ	2
	公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 会長 サントリープロダクツ株式会社 顧問 垣見 吉彦 氏	
2	資格委員会委員長インタビュー	3
	公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 副会長・資格認定委員会 委員長 トヨタ自動車株式会社 エグゼクティブ・フェロー 河合 満 氏	
3	インタビューを振り返って	6
	公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 専務理事 鈴置 智 氏	
4	自主保全士検定試験 企業の取り組み事例	
	①トヨタ自動車株式会社 グローバル生産推進センター 保全マネジメント・支援室 主査 礪部 明仁 氏	7
	②株式会社SUBARU群馬製作所 製造企画部 鈴木 和也 氏	10
5	成績優秀者の声	
	2020年度 自主保全士検定成績優秀者	13
	2019年度 自主保全士検定成績優秀者	20
6	自主保全士認定制度の概要	25

自主保全士検定成績優秀者への 激励と自主保全士を目指す方へ

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 会長
(サントリープロダクツ株式会社・顧問)

垣見 吉彦 氏



「自主保全士検定試験」において、優秀な成績を挙げられた皆様、誠におめでとうございます。

2001年度より検定試験を開始し、2020年度で記念すべき20年目となりました「自主保全士検定試験」は、ますます高度化する製造現場に対応する製造オペレーターに求められる知識や技能に、保全の機能や管理技術を加えた「設備に強いオペレーター」を育成することを目的としており、幅広い業種の方々に人材育成の有効なツールとしてご活用いただいております。

通信教育を含めた、自主保全士の累計の受験者数は約30万人、自主保全士認定者は約18万人となり、生産分野向けの試験としては、国内最大級の規模となっております。

2020年度の検定試験は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、前年度よりも減少いたしました、12,130名の方に受験をしていただきました。多数の方に受験をいただき、感謝申し上げるとともに、保全技能を付加した製造オペレーター育成の関心の高さを実感しております。

さて、「自主保全士成績優秀者表彰」は、検定試験において、特に優秀な成績を収められた方の功績を称え、表彰するものです。

2020年度につきましても、成績優秀者の方々に「自主保全士優秀者表彰式」へご参列いただき、喜びの声を伺うとともに、お祝いの言葉をお贈りできることを楽しみにしておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により2021年1月8日に緊急事態宣言が発出されました。

そのため、誠に残念ではございますが、式典開催を見合わせする判断に至りました。

表彰式を開催出来ず、誠に申し訳ありません。ご理解のほど、お願い申し上げます。

表彰式に代わり、今回、2019年度と2020年度の成績優秀者の皆様から喜びの声や、今後、自主保全士取得を目指す方や、すでに取得している方にも役立つアドバイス・メッセージを多数いただきましたので掲載させていただきます。

ご参考にしていただければ幸いです。

自主保全士試験によって、得られた知識・技能が製造現場でいかに発揮されることを祈念しております。今後も、当会では、製造現場の最前線を担う皆様の知識や技能の向上のため、職員一同、精進してまいります。

最後になりますが、改めまして、表彰をお受けになる成績優秀者と各企業の皆様に、心からお祝い申し上げます。

資格委員会委員長インタビュー



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
(記事中は JIPM) 副会長ならびに資格認定委員会委員長のトヨタ自動車・河合様に「現場」・「保全」・「自主保全」など広くお話を伺いました。社内では「おやじ」と呼ばれ愛される河合様の経験に基づく貴重なお話しをお聞きしましたので、ぜひご一読ください。

トヨタ自動車株式会社
エグゼクティブ・フェロー

河合 満 氏

インタビュー：公益社団法人日本プラントメンテナンス協会 専務理事 鈴置 智

鈴置 日頃から河合さんのお話をお伺いしますと「現場」を非常に大事にされていることが良くわかります。製造業の経営者・リーダーの方に向けて、「現場」の重要性も含めたメッセージをお願いします。

河合 やはり問題は「現場」で起きています。それを数字や報告書だけで見抜くことはできませんが、現場へ行けば問題はすぐにわかります。

問題が起きている「現場」は、風通しが悪いというか、経営者やリーダーが、部下たちの状況を見ていない事が多いと思います。やはり、現場に寄り添って、風通しを良くし、部下たちの話を聞いて実態を見る。その中で何か手助けをすることが重要です。「おまえら、頑張れ」だけでは、問題を解決することはできません。

とくに、保全マンは全世界的にみても人が不足しています。保全マンは、トラブル対応などで土曜・日曜に出勤することもある大変な仕事です。

経営者やリーダーは、この苦勞に報いるためにも資格取得を積極的に支援して、その分だけ賃金を上げるなど評価をしてあげなくてはなりません。

鈴置 全世界で保全マンが不足しているというお話がありました。一方で、設備が自動化し高度化する中で、保全は重要性をさらに増しています。

JIPMでは国から指定試験機関として「機械保全技能検定」を実施していますが、受検者は増加傾向です。また、2001年からオペレーター向けに「自主保全士」制度も実施していますが、累計で30万人を超える方に受験をしていただいています。

資格取得が評価され人材育成につなげることや、保全マンとオペレーターの両輪がうまく回る仕組みづくりが重要だと思います。

河合 その通りだと思います。「直す人は、保全」、「つくる人は、現場」ではだめです。オペレーターも自分たちで保全をする。自分たちの設備は自分たちで守ることが重要です。私も自分で現場をやってきたか

らわかります。使っている自分の設備は、自分が一番よく知っています。

鈴置 そうですね。「自分の設備」という意識を持つことは重要だと思います。

河合 「音がちょっとおかしくなった」とか、「この部品はこれぐらいで壊れる」とか。そういう異常に対しては、保全と一緒にって対策しないと良くなりません。

昨年、トヨタでもコロナ禍で非稼働日になった時、現場の人たちが「自分たちで自主保全をした方がいい」という話になりました。ただ、設備の全てを知っているわけではないので、保全に協力を依頼して、オペレーター4~5人と保全マン1人が1組になって活動をしました。結果として、設備の勉強をしたことにより、「これからは、この設備は自分たちでやるぞ」という意識に変わってくれました。自主保全はもう当たり前として、自分で使っている設備を自分で見ていく事が重要です。「わたし作る人」、「あなた直す人」ではいけません。

鈴置 保全マンとオペレーターでは、設備に対する視点がちょっと違うと思いますから、両方がうまく連携してくれると良い活動になりますね。

河合 そう思います。今まで保全の苦勞も知っていますし、自分自身が現場で苦勞したこともたくさんあります。これは自分たちでやるべきだろうということもいっぱいありました。自主保全をしっかりやらずに、故障したら「保全、やれ」や、油もささないで、「故障したから、保全、直せ」って、これでは駄目です。

鈴置 そうですね。設備がどんどん高度化・高速化していますので、ひとつの小さなトラブルが、大きな損害に繋がる可能性があります。設備の小さな異常も発見する自主保全活動は、今後さらに重要になると思います。

河合 例えば、「油をさすところはココだよ」ということを保全マンがオペレーターに教えていないと出来ないこともあります。だから、保全マンとオペレーターが歩み寄って、一緒になって設備を「壊さない」、「壊れない」という活動をやっていかないといけません。

それはすぐに業績に跳ね返ってきます。経営者は良いものを安くつくるには、設備が100%動いて、不良が100%出ない、そういう設備をつくれば利益は当然出るわけです。

故障が多く、エネルギー使用量も多く、残業をやって人件費が増えて、不良を出して捨てる。このような経営が良いわけがありません。

純粹に考えれば、モノづくり現場でそういう問題が全部おきているのですから、経営者が一番見るべきなのは、そのところです。設備は正常に動いているか。何が動かないのか。設備の工程能力がないのか。それとも、自主保全ができていないのか。設備保全が弱いのか。現実を見て、手を打たなかったら経営はいい方向にはいかないと思います。

鈴置 トヨタ自動車さんのユニット工場では、3本柱活動（標準作業の徹底と改訂、加工点マネジメント、自主保全）の中で、自主保全活動を展開いただいています。現場の反発や上手くいかないといったことはありますか。

河合 例えば、仕入れ先さんに対しては、まず4Sみたいなところから入るので、「こんなことやって利益が出るの？」と言う人もいます。そういう人に対しては、まず、一部のところを標準化やきれいにして、成果が出ることを見せることが重要です。一部でもいいから成果を出して、成果を維持するには3本柱活動をちゃんとやっておくと良いということを理解してもらうことが重要です。

鈴置 まずは、成果を見せることが重要なですね。しかし、こういった活動に入る段階での教育も重要ではないですか。

河合 そうです。トヨタでは、TPSも含め様々な教育を新入社員からずっとやっていますので、理解してもらえますが、そういう活動や教育をやられていない会社は、「そんなこと言っただけ」、「なんでこれが活きるの？」となってしまいます。一緒になってやっていかないといけないと思っています。

鈴置 そういう点では、活動・教育を頑張る中に、「資格」という1つの目標があると個人にとってもモチベーションアップに繋がると思います。その人たちが中心となって「設備が変わって」、「人が変わって」、「会社が変わる」。そうなれば、経営者にとっても非常に良い事ですね。

河合 それは大きいです。経営者としては、保全や自主保全が広まって、それがクローズアップされ、経営がどんどん良くなっていければ、本当にみんなハッピーになれます。

鈴置 河合さんには、JIPMの副会長の他に、資格認定委員会の委員長もやっていただいております。2019年度に、自主保全士の成績優秀者表彰式を開催したところ、全国より多くの成績優秀者と関係者の皆さんにご参加いただき、非常に喜んでいただきました。

河合 そうですね。頑張って成績優秀者となった人たちに光を与えてあげることはすごく大事だと思います。やはり資格を取る、合格するというのは、うれしいことです。自分たちが努力した結果ですから。やはりモチベーションが上がります。

鈴置 また、全国から「表彰式に行ってきたさい」と送り出していただいた企業トップの方も、私は素晴らしいと思いました。

河合 そうですね。派遣した企業は人材育成や評価に関心を持っている企業だと感じます。

鈴置 今日は貴重なお時間をいただきまして。ありがとうございました。

トヨタ自動車株式会社 エグゼクティブ・フェロー 河合 満 氏 インタビューを振り返って

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会
専務理事

鈴置 智



トヨタ自動車株式会社 エグゼクティブ・フェロー(公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会 副会長、資格委員会委員長)の河合 満様に貴重なお時間をいただき、インタビューをさせていただきました。改めて御礼を申し上げます。

部長になるまで鍛造一筋40年以上の河合様は、今でも朝6時に出社し、鍛造工場にある「鍛造温泉」に入り一日をスタートされます。エグゼクティブ・フェロー『おやじ』となった現在も大変お忙しい日々を過ごされていますが、お会いするといつもにこやかに迎えていただき、モノづくり・改善の楽しさや奥深さをお聞きすることができます。

今回も製造現場の重要性などをわかりやすくお話しをしていただきました。この後のページにあります、企業の取り組み事例・トヨタ自動車株式会社の磯部様の記事と併せて読んでいただくと、より理解が深められると思います。

設備の一番近くにいる、その変化を感じ取れるオペレーターの強みと、保全の技能・知識が豊富な保全マンと一緒に、自主保全活動を進めることのメリットが、トヨタ自動車さんの実例を踏まえて実によく理解できました。

また、それを会社・経営層が支援することで製造現場だけでなく、経営にも大きなメリットを生み出すということに繋がっていくこともお話しをしていただきました。

設備が正常に動いて、不良を出さなければ、利益が出る。この当たり前で難しい原則を実現するために、自主保全活動を利用してモノづくりの現場を良くしていくプロセスをご紹介いただきましたが、この陰には現場のオペレーター・リーダーや保全マンの方々の多くの努力が凝縮していると思います。経営層の皆さまをはじめ、モノづくりに携わる多くの方々のご参考になると思います。

公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会は、お陰様で2021年度に「社団法人化40周年&TPM提唱50周年」を迎えました。自主保全士も2001年の試験開始から20年を迎え、今後も多くの製造現場で自主保全士が活躍される姿をさらに後押しできるよう、努力して参ります。

自主保全活性化の取り組み

トヨタ自動車株式会社
グローバル生産推進センター
保全マネジメント・支援室 主査

磯部 明仁 氏



保全マネジメント・支援室紹介

この度は、2020年度の団体表彰の荣誉に預かり深く感謝を致しておりますところでございます。ありがとうございました。

僭越ではありますが、弊社における取り組みを紹介させていただきます。

初めに、私が所属するグローバル生産推進センターは、ものづくりの総本山として、一人で診断・改善できる高技能者を育成することを役割としております。

その中で当室は、各工場の設備保全をサポートする機能として、保全技能、保全費、保全工数の総合的な管理、各工場横串の保全ショッパ軸活動および仕入れ先様保全支援を推進しており、保全員育成や技術員育成サポートを行っております。

トヨタの自主保全活動

弊社の中で自主保全という言葉で活動が始まったのは2000年頃です。

他社をベンチマークさせて頂くと、弊社は設備故障件数、加工不良などで劣っていることが分かりました。

故障を早く直すのは得意としておりますが、故障を発生させない自主保全活動が弱い状態でした。

そこで、モデルラインを選定しコンサルタントのご指導を受けながら、加工点の見える化、自主保全のステップ展開等を通じ、設備に強い人づくり、故障ゼロ活動を進めました。

そういった活動に併せ、2004年より自主保全士の資格取得にチャレンジし、自主保全活動の意識や知識を高めてきました。

このモデルライン活動は発展的に解消し、「3本柱活動」や「保全ショッパ軸活動」といった中で拡大、継続実施しています。

「3本柱活動」とは、製造職場の職場運営の要件を整理し改善を進めていくものですが、設備面「自主保全」、製品面「加工点マネジメント」、作業面「標準作業の徹底と改訂」の3つの柱から成ります。

自主保全士検定試験に合格した人の合格証書をこの活動板に掲示し、活動のモチベーションアップに活用しております。

自主保全士取り組み

全社的な自主保全検定試験のサポートとしては以下の活動を推進しております。

受験希望者が確実に受験できるよう申し込み方法を書面からイントラネットに改善し、受験に必要な情報を入力できる社内環境を整えました。

そのデータが一元化されますので、我々がまとめてチェックし受験申請を行っています。

もう一つは受験手数料補助による受験意欲拡大支援を実施しております。

個人負担の振込手数料を解消するため、給与から受験手数料を天引きし、我々から一括して事務局へ振り込みます。

その後合格した人に対し全額を給与へ振り込み補助を行っています。

これがモチベーションアップの一つの側面かと思います。

なお、勉強会については過去に部門毎に独自の勉強会を開いていた時期もありましたが、合格者も増加してきたことから近年はこじんまりと各部署毎に実施しています。

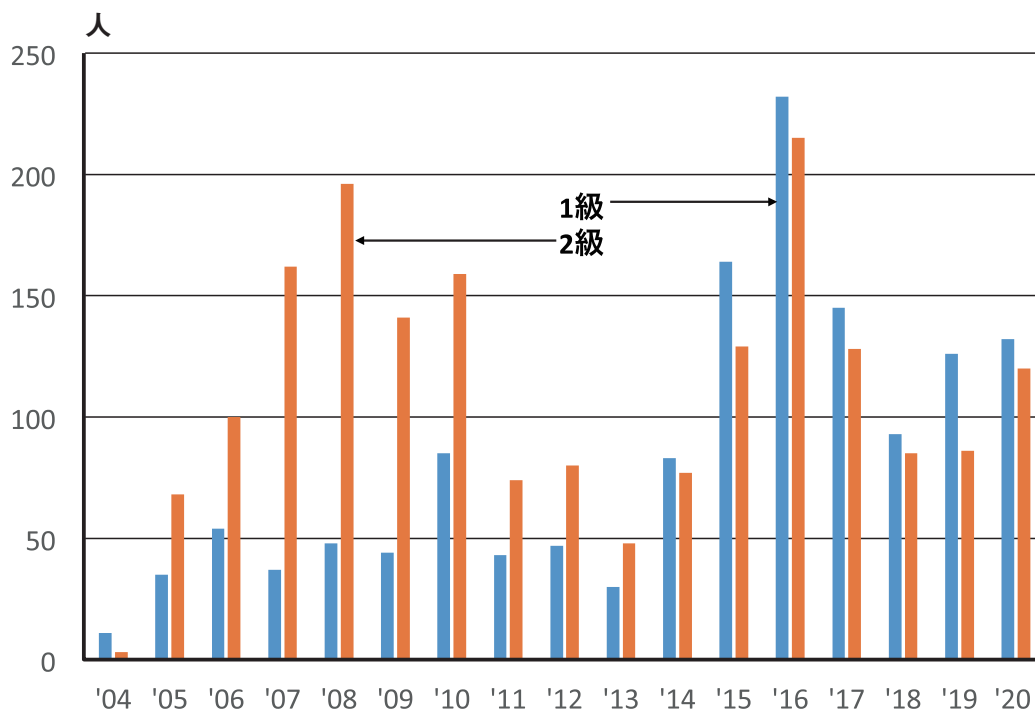
主に市販テキストや過去問題を中心に勉強しているというのが実情ですが、合格した先輩から「過去問題を完璧になるまでやりつくす」と言った学習法を伝授され勉強している人もいます。

また、先輩たちから自主保全活動方法についても指導があり、人材育成の場ともなっております。

受験状況につきましては、社内の合格者数の推移グラフを参照下さい。毎年合格率はあまり大きくは変わらないのですが、受験者数の変動により合格者数も変動しております。

先ほどご説明した3本柱活動など自主保全活動機運の高まりのタイミングによって、受験者数が増加しております。

社内合格者数の推移



活動事例

自主保全活動の取り組み事例につきまして2事例ご紹介させていただきます。

活動事例 ①

まず研究・開発部門です。製造現場でない研究開発部門で自主保全活動？と疑問を抱く方もいらっしゃると思いますが、例えば走行耐久試験を行うような評価設備で故障が発生しますと期間ロスなどに繋がります。そこで実験を担当するオペレータによる未然防止活動や設備の勉強会を実施し故障を防止しています。併せて各作業組毎に自主保全士の資格を最低1名は取ろうという活動も実施し、成果につながっております。

活動事例 ②

次は機械加工職場である元町工場機械部です。今回の試験で2名成績優秀者として表彰頂きました。

古い設備を使い切ることを狙って地道な自主保全活動を継続している部署でございます。

部内で標準化された「自主保全ボード」を使い点検すべき内容、頻度、結果を見える化しております。

また、受験者への参考資料提供のサポートや合格者名の職場内掲示などでモチベーションアップを行い、合格者は自主保全活動のリーダーとして期待されております。



自主保全ボード



自主保全活動風景

自主保全活性化の取り組み

株式会社 SUBARU
群馬製作所 製造企画部

鈴木 和也 氏

はじめに

この度、自主保全士検定における団体表彰という栄ある賞を頂戴しましたこと、誠に光栄でございます。当社のTPMスタッフ、各製造部TPM推進事務局そして勉強会の講師ともども大変うれしく思っております。

株式会社SUBARUのTPM活動と自主保全士検定

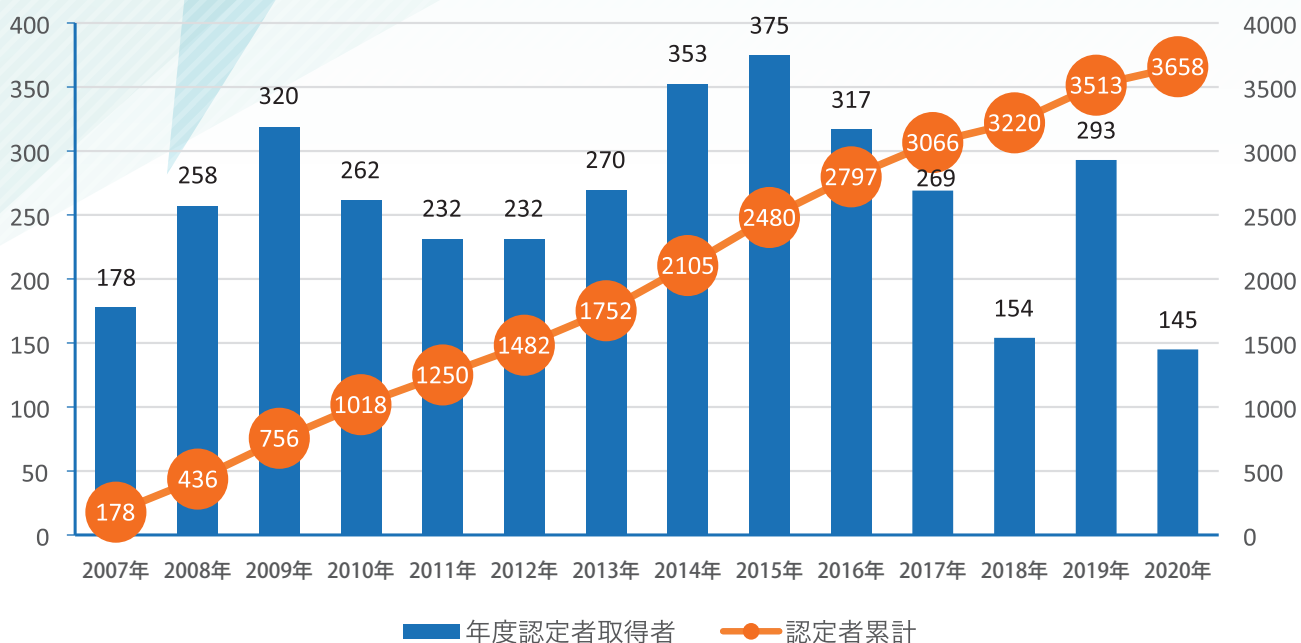
1990	1992	'93	'94	'95	'96	'97	'98	'99	'00	'01	'02	'03	'04	'05	'06	'07
	群馬製作所にて ☆TPM スタート			■優秀賞				■継続賞			■特別賞				■チャレンジ	
	TPMパートⅠ				TPMパートⅡ				TPMパートⅢ				TPMパートⅣ			
	・自主保全				・自主管理				・自主経営				・自主自立経営			

'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	2022
TPMパートⅤ				TPMパートⅥ				TPMパートⅦ				TPMパートⅧ		
・自主自律経営				・自主自統経営				・全員参加とPDCA				・改善と 自主保全		

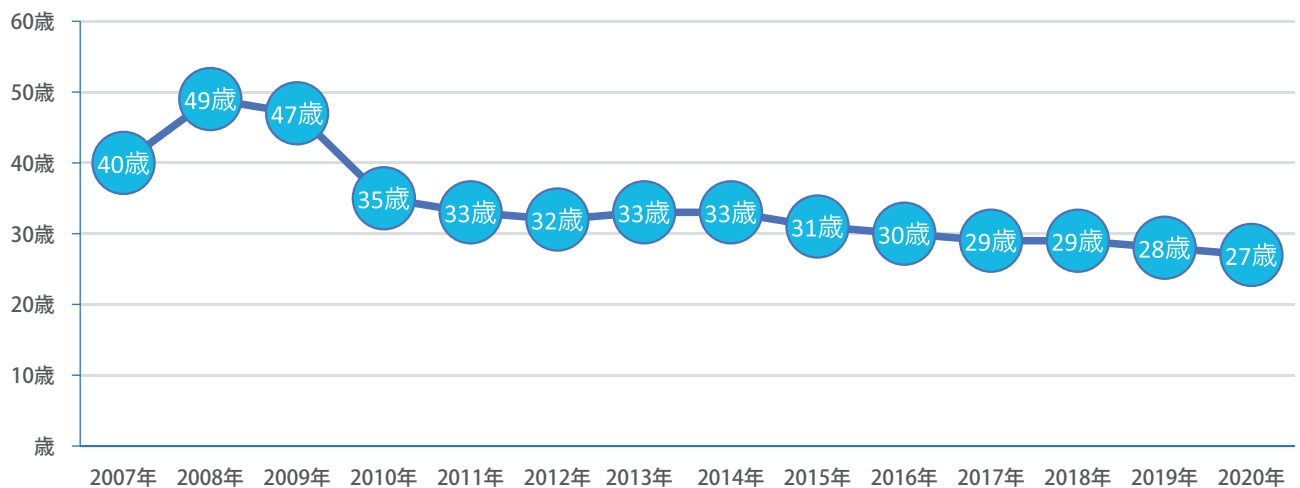
当社でTPMがスタートしたのは1992年です。自主保全のステップ活動で始まったTPMは、製造職場へ自主保全を浸透させ、作業員による設備点検や間接スタッフを含めたロス改善の活動により、設備故障を20分の1に低減するなどの大きな効果をもたらしました。この「自主保全」をさらに浸透、定着させる事を狙い2006年に自主保全士検定の導入が企画されました。最初のチャレンジは各部のTPM事務局で、検定試験の内容や難易度、従業員がどんな学習をして何が身につけられるのか、実際に受験することで確認をしたのです。結果はチャレンジした13名が無事合格し自主保全士検定の学習がTPM活動の基礎知識習得、すなわち設備に強いオペレーターの育成、自分の設備(仕事・職場)を自分で守る「自主保全士」の育成に大いに役立つとして、翌2007

年、製造部の課長、係長などマネジメント層から受験者を募りました。まずは率先垂範！私たちの自主保全士検はこうして始まり、毎年多くの受験者が認定を受けるようになりました。認定者が述べ3000名を超える頃から受験者にも変化が見られます。それは受験者の年齢が若くなってきた事と女性の受験者が増えた事です。マネジメント層の受験から始まった取り組みは、「合格しなくてははいけない」という 使命感、悪く言えば やらされ感 のようなものがありました。回を重ねて、班長・リーダーへと広がるにしたがって、若い世代や女性従業員も関心を持ってくれるようになったのです。身近な先輩が受験に取り組む姿や活躍する姿を見た後輩達が「自分も受けてみたい」と自主的にチャレンジをしてくれるようになりました。これにより、先輩と後輩が同じ「自主保全士の言葉で」活動を話し合えるようになりました。年齢や性別、立場を超えて一緒に学習する自主保全士検定試験は、職場のコミュニケーションや学習意欲増進にも一役買っているのです。

(株)SUBARUにおける自主保全士検定認定者



認定時の平均年齢



学習支援

このような取り組みは、製造のTPMスタッフ、TPM事務局、勉強会の講師、そして職場でアドバイスをするリーダー達の支援によって支えられています。

当社では、毎年4月に自主保全士検定試験の受験案内を展開します。各職場が受験者を募り、受験の意思確認と準備を始めます。7月になると、「1日5問」と題した問題集が社内イントラに掲載されます。これはTPMスタッフが過去問や参考書をベースに作成するもので、9月までの約450問、毎日の学習をサポートします。先輩や同僚と職場でワイワイ勉強できる材料の提供です。回答には解説や参考書ページを載せる等工夫も見られます。8月を過ぎると実技試験の勉強会が企画されます。各製造部の講師は、日本プラントメンテナンス協会の実技準備講座を受講したり、公開課題の過去問題を集めたり、仕事の合間を縫って資料を作ります。その思いも伝わってか休日勉強会にもかかわらず、ほとんどの受験者が熱心に参加します。今年度はスマートフォンのアプリを使った学習支援も始めました、クイズ感覚で学習できるアプリは若い世代に好評でした。

また、各職場が関心を持って声を掛け、受験者の学習を後押ししています。



社内勉強会の様子



2020年度団体表彰を受賞

これからの自主保全士

2020年度弊社のTPM活動テーマは改善と自主保全です。正しい生産は、正しく稼働する設備、正しい仕事から成るという考えです。TPMスタートから29年目、もう一度「自主保全」にスポットを当てます。SUBARUの自主保全士達が、「設備を変え、人を変え、会社を変えます」大きな変化の時代だからこそ、基本の活動ができるよう自主保全士検定を更に推し進め、生き生きと全員参加で活動をしていこうと思っています。

2020年度の成績優秀者の皆様にコメントをいただきました!!

- 自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
- 合格に向けた取り組み(学習方法)
- 成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

※掲載は順不同です。

自主保全士検定 1 級

津田 優巳さん

株式会社SUBARU

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

職場からの推奨に加え、業務改善・原価低減を支援する間接部門の立場として、製造現場の改善に対する考え方や進め方の基礎を理解するため受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

テキストを1周した後は問題集を解き続け、間違えた部分を戻って復習するという方法で学習に取り組みました。

知識を一度入れた後は、その内容を問題集でアウトプットすることが重要だと思います。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

過去問よりも手応えが悪かったので、受賞を知ったときは大変驚きました。

試験で点を取ることが目的ではなく、仕事で知識を使うことが目的だと捉えていますので、成績優秀者の名に恥じぬよう日々の業務に向き合いたいと思います。

嶋 英剛さん

エリーパワー株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

会社の方針で自主保全士の資格取得を推奨していることに加え、製造オペレーターとしての基礎知識をしっかりと学ぶために受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

会社内で実施している講習を受講して学ぶとともに、自主保全士検定試験の過去問題集とテキストを用いて繰り返し勉強に励んできました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者として表彰していただき誠に光栄です。いただいた評価に恥じぬよう、身につけた知識を生産業務に生かすとともに、これから自主保全士を目指す方々に伝えていきます。

原田 博史さん

トヨタ自動車株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

自社では様々な設備を取り扱っていますが、自身の保全知識が低いと感じていたところ、自主保全士という資格を知り、もっと保全知識を向上させ職場で活かしたいと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

自主保全士の公式テキストと過去問題を繰り返し勉強しました。また、職場でも資格取得者が講習会を開いてくださり勉強をサポートしていただきました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

このような賞をいただき、大変嬉しく思います。今回の検定で得た知識をしっかりと業務に活かしていきます。

金子 茉由さん

株式会社SUBARU

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

私の所属部署では工場全体の製造加工費を管理しているので、少しでも製造現場で行っていることを理解したいと思ったことと、間接部門でも役立つ改善等の考え方を学ぶためです。

合格に向けた取り組み(学習方法)

普段は機械装置に触れる機会が無いので、職場の先輩に実物を見せてもらいポイントを教わりました。自己学習は、過去問題とスマホアプリで行い、一度間違えたところや解くのに時間がかかったところはチェックして分かるまで繰り返し解きました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

素晴らしい賞をいただき、ありがとうございます。とても嬉しいです。改善・解析の手法など、間接部門でも活用できる考え方を学ぶことができたので、今後、日々の業務に取り入れていきたいです。

高橋 和馬さん

オリエンタルモーター株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

自職場の生産性をより良くするにあたって自主保全活動が必要と感じたことと、より活動を推進させるためには、自主保全の基本的な知識を学ぶことが重要だと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

基本的な学習は自主保全士検定試験の公式テキストを活用して行い、公式問題集を解いて理解が弱かった部分は繰り返し復習しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者として合格できたことで、自主保全の知識により一層自信ができました。

自主保全士検定の学習で得た知識を活かして、今後の活動へ取り組んでいきたいです。

池上 宏亮さん

トヨタ自動車株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

職場ではツールなどを活用しTPM活動に取り組んでいるので、保全の知識を身につけ、TPM活動をより良いものにするため受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

2005年からの実技、学科の過去問を満点が取れるまで繰り返し取り組みました。あわせて問題集 2 冊と公式テキストを読み込みました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

自主保全士1級を受けるにあたり「成績優秀者になる」という目標を立て勉強に取り組みました。努力の結果、目標を達成することが出来て非常にうれしく思います。今後も自分の中で目標を立て目標を達成するために愚直に努力していきたいです。また、今回得た知識や経験を職場でしっかり活かしていきます。

山野井 裕貴さん トヨタ自動車株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

入社してから、常に設備に携わりながら仕事をしてきました。現在の自分のスキルを把握し、弱点を知ることによって設備の維持向上や改善、更なる技能向上に繋がりたいと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

公式テキストと学科、実技問題集を購入し、試験日までの勉強計画を立てるところから始めました。

勉強方法は計画に基づき毎日仕事終わりに家で勉強し、立てた計画に対して毎週振り返りをしながら苦手分野を把握、克服しながら進めてきました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者を受賞出来たと思っていませんでしたが、日々の努力を成果として出せたため、とても嬉しく思います。

また、今後は自職場で後輩への育成と更なる技能向上に取り組んでいきます。

川上 祥雄さん マツダ株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

上司の勧めがきっかけです。試験内容は今までOJTで学んできたものであり、受験を通じ今までの知識の再確認や体系的な理解が深まり、業務への適用や人材育成にも活用できる絶好の機会と考えたためです。

合格に向けた取り組み(学習方法)

公式テキストを読み通し、問題を解くことで理解不足の点を明確化しました。判断に悩むところは、必ず公式テキストに立ち返り再理解する、この繰り返しで正答率向上を心掛けました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者に選出いただき誠にありがとうございました。今まで業務で学んだこと、その理解が正しいということは自信につながりました。コロナ禍の環境下だからこそTPMをベースにした確実なステップアップで生産性改善を進め、皆さまと共に日本の製造業に少しでも貢献できるよう邁進していきます。

細舘 力さん 旭化成建材株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

社内全体で現場オペレーターの自主保全活動が推進されており、その一環として受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

基本的には公式テキストを熟読しました。また、社内勉強会へ参加し、理解を深めたい所は保全担当者等から教育を受けました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

このような大変素晴らしい賞をいただくことができ光栄です。合格のための取り組みではなく、今後の自主保全活動へ積極的に活かしていきたいです。

高木 仁美さん 大日精化工業株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

上司から勧められたからです。技術部門に所属しており、ラボ試作機の保全活動のために必要な知識を得ることを目的としています。

合格に向けた取り組み(学習方法)

会社での勉強会に参加して内容を把握してから、家で問題集を解いて勉強しました。学科試験の勉強は、ちょっとした時間でも取り組むようにしていました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

受賞できたこと、大変うれしく思います。ここで得た知識を実際の仕事で活かせるように頑張っていきたいと思っています。

藤田 隆章さん ナブテスコ株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

工場のTPM事務局として、率先して受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

TPM事務局として自主保全士検定試験の勉強会資料作成があり、結果的には自分の勉強になっていました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

素直に嬉しかったです。職場内の自主保全士有資格者を増やし、TPM活動の活性化が今後の抱負です。

池田 丈明さん 大塚テクノ株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

自身のスキルアップのため業務に活用できる資格を探していたところ自主保全士を見つけ、社内では取得者も少なくあまり浸透していなかったため、自分が学習することで自主保全に関する考え方を広めることができれば良いと考え受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

まず受験準備講座を受講し、その後は会社での休み時間を活用して毎日少しずつですが、公式テキストを熟読しました。受験が近づいたところで過去問題集も利用しながら理解度を深め、合格を目指すのではなく満点を目指して学習しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者に選出されたことで自主保全士というものが社内で見目されるようになり、今後自主保全の考え方を広めていくきっかけ作りとなったことは非常に良かったと感じております。自主保全の考え方は全員参画ですので、自分が主体となって社内推進していきたいと思っています。

田中 将利さん 大日精化工業株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

当社の自主保全活動は2015年に新たなスタートをきり、活動を推進しています。事業所における設備保全事務局の仕事をさせていただくなかで、検定試験の必要性を強く感じたことから受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

社内勉強会を開催していただき(全10回)、問題集を解いたあとに公式テキストの読み込みをすることで理解を深めることができました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

とても光栄です。当事業所は開設から半世紀が経ち、設備の故障による修繕費がかさんでいます。検定試験で学んだ考え方を元に自主保全活動を活性化し、経済性、安全性および品質向上を目指していきます。

中村 隆宏さん 万能工業株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

業務を行ううえで自主保全の知識が役立つと考えたことと、自身自身の実力を確認するために受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

まずは公式テキストをしっかりと読み込み、その後、問題集を解いてみて、理解できないところがあれば調べて理解できるように努めました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者に選ばれたことを大変光栄に思います。今回学習したことで得られた知識を職場にてしっかりと活かせるよう努力していきたいと思っています。

自主保全士検定 2 級

山田 隆了さん

株式会社SUBARU

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

会社の人材育成計画の1つに自主保全士がありましたので受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

学科問題集、実技問題集を1日100問程度解き、間違えているのは公式テキストの読み返しを何度も繰り返してきました。また家に居る時以外でも、スマホアプリで学習しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

やるからには成績優秀者を目指していたので、とても嬉しいです。今回身につけた知識を職場でどんどん使い、真に設備に強いオペレーターになりたいと思います。3年後には、1級で成績優秀者を取ります。

上波 知広さん

株式会社SUBARU

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

会社から受験を勧められ、以前より自主保全士に興味があったので自分の成長につながると考え、受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

公式テキストと問題集を購入し、会社からいただいた過去問題集と合わせて勉強しました。テキストは2回読み通し、問題集は1日でやりきりました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

今回の受験勉強を通じて自主保全活動に対する理解が一層深まりました。今回学んだことを日常の業務に生かしていきたいと思います。

森内 一良さん

株式会社SUBARU

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

「生産現場に求められるオペレーター」とは具体的にどのような人物像なのかを学ぶことで、知識・技能の向上、スキルアップなどが期待でき、生産現場へ直接活かすことができる資格だと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

公式テキストを読み、日々の業務との紐づけから始めました。テキストの内容を十分理解したところで過去問題集を解き始め、分からない問題が無くなるまで繰り返し毎日学習しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

TPM活動、設備点検・整備を行う上での基礎知識を学ぶことができ満足しています。受験にあたりアドバイスや分からないことを教えてくださった上司や先輩方に感謝し、日々の活動で今回学んだことを活かして現場へ貢献していきます。

楢山 洋宣さん

株式会社TBK

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

会社から受験するように指示があり受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

学習方法は、検定試験問題集(実技、学科)を解いて間違ったところや気になったところを公式テキストで見直しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

合格できたことをうれしく思います。点数が良かったのは試験直前に復習していたところが多く出題されたからだと思います。

高村 英樹さん

YKK株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

上司からの勧めと新型コロナウィルス感染拡大防止等の影響により、在宅時間が増えたので、これを機にTPMの知識を深めようと思い、受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

TPM活動のまとめを任されたことで実際に自主保全活動に参加し学習しました。また、自主保全士の公式テキストと過去問題をベースに学習し、よく間違うところを重点に繰り返し学習しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

資格取得への努力の結果がこのような形で反映され、大変うれしく感じています。今後はさらに知識を深めて、いずれは1級に挑戦できればと考えています。

沢田 慎太郎さん

YKK株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

職場内で使用している様々な設備の保全作業をするにあたり、保全についての知識を高めたいと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

公式テキストを一読したうえで問題集を解き、分からなかったところや間違えたところは再度テキストを読んだり調べたりしながら理解を深め、繰り返し問題集に取り組みました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者に選ばれることができ、大変嬉しく思います。自主保全について得た知識を活かしてこれからも日々の業務に取り組んでいきたいと思っています。

中井 一さん 株式会社アイシン

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
私の職場では、技能検定や資格取得することを推奨しており、自身の仕事に活かせる知識を増やしたいと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
仕事の合間の時間に少しずつ学習を進めて、理解が難しいところは自職場ですでに検定を合格している先輩にアドバイスをもらって理解を深めました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
少しずつ学習を進めてきた成果を発揮することが出来て、とてもうれしいです。今後は職場がより良い環境になるように学んだ事を活かしていきます。

田中 七海さん オリエンタルモーター株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
何か資格を取得しようと考えた時に、上司に勧められたこともあり受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
学科試験の問題集と過去問を繰り返し取り組み、公式テキストに自分なりにポイントを書き込んだり、分かりやすいように自社の設備や仕組みに置き換えて覚えしました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
成績優秀者に選ばれると思っていたなかったので大変嬉しく思います。我社でもTPM活動に力を入れているので、身に付けた知識を活かして、より生産しやすい職場環境づくりに貢献していきたいです。

福庭 大貴さん サントリービール株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
会社から自主保全士受験の推奨があり受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
過去の自主保全活動を思い出しながら、学習しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
学習で学んだことを同僚や後輩に共有して、全員参加での自主保全活動を進めていきたいです。

長町 和樹さん 株式会社ジェイテクト

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
会社の中で力を入れている資格であり、今後現場に出て働いていく中で必要になってくる資格だと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
公式テキストや問題集を読み、苦手な分野を何度も繰り返し取り組むことで全体を理解できるようにしました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
現場に出てから、学んだことを活かしていかないと意味がないので忘れないように復習を行っていきたいです。

玉島 進吾さん テイカ製薬株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
会社から受験対象者に選ばれたため受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
会社から用意された過去問と想定問題を繰り返し解きました。また、直属の上司に学習のポイントを教わりました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
このような賞を頂いて、大変驚いています。会社や直属の上司の学習支援もあったことがとても大きなことだったと感じており、大変感謝しています。今後は、会社の自主保全活動に少しでも貢献できるように励みたいと思います。

吉川 崇史さん サンエイ糖化株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
現在オペレーターとして従事しており、特に自主保全活動を用いて、現場改善を実施しています。会社も自主保全の教育に力を入れていることから、上司から資格取得の勧めがあり、スキルアップに繋がると思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
JIPMが開催する自主保全士受験準備講座を受講し、講座テキストを2〜3回読みました。一週間前からは、1日3〜4時間過去問を繰り返し解き、試験に挑みました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
成績優秀者に選出されて大変光栄に思います。自主保全士は業務に密接に繋がっており、学んだ知識をそのまま業務に生かすことができています。資格を取ったことに満足せず、資格取得をスタートとして、より精進していきたいと思っています。

田中 佑磨さん サンデン・オートモーティブコンポーネント株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
職場で受験することを勧められ、生産設備の日常点検レベルを自ら行うための知識・技術をスキルアップするために受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
職場で開催された勉強会に参加し、そこで教えてもらった要点に絞ってテキストを繰り返し読み、練習問題や過去問を何度も解き、自分の理解度を確認しながら間違えたところを重点的に勉強しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
成績優秀者という名誉ある賞をいただき光栄に思います。身につけた知識を製造現場で活用できるようにしていきたいです。

権田 智彦さん 株式会社スズキ部品製造

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
設備停止時間削減とスキルアップにつなげるため受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
JIPMのオンデマンド講座を受講し、通勤時間を活用し取り組みました。また、過去問を繰り返し解いて勉強しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
このような賞をいただき大変嬉しく思います。今回得た知識を今後の業務に活かしていきたいです。また、自主保全士1級へ挑戦したいと考えています。

島田 友誠さん テイカ製薬株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
会社から受験対象者に選ばれたため受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
公式テキストを読み終えてから過去問題と想定問題に取り組み、間違えた部分をもう一度テキストで確認しました。また、前年度の受験者からアドバイスをいただきました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
受賞できた事をとても光栄に思います。これからもより一層理解を深め、学んだことを活かして自主保全活動に貢献していこうと思います。

田尻 宏明さん トヨタ自動車株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

会社で自主保全士の試験の案内があり、自分の知らないことを勉強出来るいい機会だと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

自主保全士の本を一通り読み、その後、過去の問題を解きました。間違えた所をもう一度学習し、理解できるまでやり直しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

職場メンバーや上司の支えもあり合格する事が出来て嬉しく思います。今回、勉強したことを実践していき、後輩やメンバーに教えていきたいと思っています。

吉川 慎治さん リョービミツギ株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

これまでのデスクワーク中心の業務から新たに立ち上げる加工ライン職場へ異動となり、生産効率の考え方や機械の点検方法などTPMで活用することができると思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

社内のTPM推進課主催による過去問題を使った模擬テストでの教育を受け学ぶことができました。不明箇所はテキストで内容確認を行い、模擬テストへポイントを書き込み、読み返して覚えしました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者になれると思いますでしたので嬉しかったです。今後も学んだことを活かし業務に取り組んでいきます。

与力 浩平さん

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

上司からの勧めもあり受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

会社で計3回の学習会を開いていただき、自主保全の基礎から学びました。試験1ヶ月前からは過去の試験問題を集中的に解き、自分の苦手分野を洗い出し、そこを公式テキストで補完してきました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

学習の成果が良い結果に結び付いて、大変嬉しく思います。自分の中の保全に対する意識を変えるいい機会となりました。職場全体に「自分の設備は自分で守る」という意識を広げられるように努めていきたいです。

新井 浩さん 太平洋セメント株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

一定水準の知識を有していることの証明になればと、自己啓発も兼ね受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

自主保全士問題集を中心に、ネットや社内資料も活用して学習を進めました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

会社や同僚のサポートもあり合格することができました。これからも仕事を通して学習を続け、自主保全士として自信をもって作業できる知識と技能を身に付けていきたいと思っています。

飯坂 祐美子さん パナソニックスイッチングテクノロジーズ株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

会社で資格取得を推奨しており、周囲に受験者が多く興味がありました。私の業務は品質検査でQC中心の考えのため、もっと製造やTPMについて理解したいと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

公式テキストを中心に勉強しました。文章や図だけでイメージしにくい場合はインターネットで調べました。上司や先輩方から現場で実物の構造や機能を教えてもらえたので、理解を深めることもできました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

とても驚きましたが大変嬉しいです。オペレーターとの設備メンテナンスの話も以前より理解できることで、円滑な業務に繋がっています。受賞できたことを励みに、次は1級合格を目指して勉強します。

中林 祥司さん リョービミラサカ株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

当社は長年TPM活動を実施しており、製造現場は『自分の設備は自分で守る』が合言葉になっています。自分のTPMに対する知識の向上を図るためにも、今後後輩を育成するためにも、幅広い知識が必要だと感じ受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

社内で行われる事前講習会に参加し、過去問題を中心に勉強しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者受賞は大変うれしく思っています。これに満足せず1級にチャレンジします。

東 充さん 住友化学株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

今年で入社して9年目になり、後輩の指導などを行う機会が増えてきましたが、「機器」の保全や構造に関して指導方法などに悩まされていました。その時、目標とする先輩方が「自主保全士」の資格を取得していることが分かり、今後の後輩指導に役立てようと考え受験を志願しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

30分/日とルールを決めて参考書を全体的に読みました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

私がこの資格で得た知識を後輩の指導に役立てていくのと、今度は私自身が誰かのロールモデルになれるように、日々業務に邁進していきます。

佐竹 慶祐さん 株式会社椿本チエイン

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

設備を理解することで、より安全に作業ができるのではないかと、今後設計業務を行うので、自主保全の知識を得ることで設備に強いオペレータになり、設計する際のミスを未然防止できるのではないかと考え、受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

会社から公式テキスト、公式問題集をいただき、それを繰り返し読み解きして、勉強しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀賞を受賞でき嬉しく思います。今回得た知識を職場で生かせるように復習し、会社へ貢献できるよう様々なことを勉強していきたいです。

野下 幹浩さん 株式会社椿本チエイン

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
もともと設備のことに興味があり、仕事をする上でスキルアップをしたいと思い、受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
通勤中の電車内や会社の休憩時間にとにかく公式テキストを読み込み、理解を深めました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
受賞の知らせをいただき、大変うれしく思いました。今回、得た知識を周りのオペレーターにも教育し、「自分の設備は自分で守る」という意識を持ってもらえるようにしていきたいです。

佐藤 貴俊さん 日立金属株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
会社の方針で取得を推奨しており、自身のスキルアップに繋がると考え受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
終業後、社内で開催される講習会に参加し、要点を詳しく教えていただきました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
この度はこのような賞をいただき大変嬉しく思います。これを励みにして自主保全士1級や、そのほか業務に役立つ資格の取得を目指して頑張っていきたいと思っています。

鈴木 純一さん 日立金属株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
サークルリーダーとして活動をより効果的に、スムーズに進めるためにも正しい知識と分析の方法を身に付ける必要性を感じ、良い勉強の機会になると思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
はじめに、活動中の設備点検の知識から整理して、その後、新しい知識を肉付けするように学習を進めました。社内での勉強会で過去問を丁寧に解説していただいたのが、とても理解の助けとなりました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
これまでの改善活動の中で身に付けた知識が正しかったことと、今回の新たに学んだことがきちんと身についたことが確認できて自信となりました。

鈴木 遼磨さん 日産自動車株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
工場で1人1資格の取り組みをしていたことと、自主保全士の勉強に取組むことによって知識が増え、それが仕事に活かさればいいと思い、受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
会社の勉強会には積極的に参加し、家では公式テキストや過去問を繰り返し解くなどの取り組みをしました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
勉強会や家での勉強などを一生懸命やった結果、成績優秀者として合格することができたので、とても嬉しいです。今後も色々な資格取得に挑戦し、知識の幅をどんどん広げていきたいと思っています。

前田 陽光さん 日立金属株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
会社からの推薦があり、受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
はじめに公式テキストを1度読み通し、自分の知識が不足していると判断した章は再度読み直しました。そのうえで、学科・実技の過去問をそれぞれ2回ずつ解きました。

最終確認にテキストのマーキングした部分に目を通しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
成績優秀者を受賞できて大変嬉しく存じます。今後はさらに知識を深め、自主保全士1級の認定を取得できるように励んで参ります。

山根 崇久さん 美濃工業栃木株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)
自主保全とはこういった活動なのかを学び、社内に本来の自主保全活動を定着させるべく、まず自分からと思い受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)
公式テキストを熟読して学習しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)
自主保全士取得は通過点であり、自主保全活動の定着、企業体質・風土の変革、自主保全活動を通じた人材教育、結果としてQCDSMの向上につなげたいと思っておりますが、まずは活動を推進しつつ、1級の取得を目指します。

竹尾 直人さん 富士フイルムマニュファクチャリング株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

社内で推奨された資格であり、業務に活かすことができるので受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

公式テキストの内容を都度、自分の職場で確認し、実施しながら内容を理解しました。また、計画を立て休憩時間を活用し勉強しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者という賞をいただき大変嬉しく思います。後押ししてくれた上司、協力してもらった先輩、同僚に感謝しています。得た知識を今後の業務に活かしていきます。社内の次の受験者へ学習の後押しや、メンバー全員で現場力を高める活動をしていきたいと思っています。

西 柚香さん

敷島製パン株式会社

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

現場の活動板を読めるようになりたくて公式テキストを取り寄せましたが、勉強を進めるうちに自主保全士もマスターしたくなり、2級合格というノルマを課し、受験を決めました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

テキストの全文をノートに写して、内容を徹底的に読み込みました。過去問で難しい問題があるときは上司に質問をし、現場にある機械で実際に解説していただきました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者に選ばれ、より一層TPMに興味が湧きました。日々の生産活動や清掃において「ムリ・ムダ・ムラ」を無くそうと心掛けるようになりました。入社2年目ですが、機械や保全に関わっていけるという自信ができました。

五島 一裕さん

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

職場でトレーナーという役割となり、現場でオペレーターの教育を行う機会が多くなったことで、自主保全の重要性を再確認したため受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

自主保全の公式テキストを熟読し、現場では自主保全活動を常に意識しながら仕事に取り組みました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

成績優秀者となれたのは、勉強する時間をみんなで協力して作ってくれた現場の仲間のおかげです。ありがとうございました。

清水 裕貴さん

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

製造現場で仕事をしていくうえで設備の簡単な保全に関わるが増え、基礎的な知識や考え方を学ばなければと思っていた時に、自主保全士検定試験があることを知り、受験に至りました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

会社が定期的に開催する講習の中で知識を学び、家に持ち帰って復習しました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

自主保全士は実践的内容で、製造現場ですぐに活かせる内容が多く、とても参考になりました。仕事に活かすだけでなく、他の作業者へも学習した知識をもとに教えることで全体のレベルアップを図りたいです。

谷口 友悟さん

自主保全士検定試験を受験したきっかけ(動機)

上司の勧めもあり、自分のスキルアップのために受験しました。自職場で設備トラブルが起きることもあり、その対応に役立てられるのではないかと考え受験しました。

合格に向けた取り組み(学習方法)

テキストを熟読し、わからない箇所等は専門職の方に聞き学習を進めました。

成績優秀者受賞のよろこびの声(受賞の感想、今後の抱負など)

学習した成果が出てうれしかったです。今回得た知識を実践で役に立てていきたいと思っています。

2019年度の成績優秀者の皆様にコメントをいただきました!!

- この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード
- 今後の目標として取り組んでいること
- 自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験
- 自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

自主保全士検定 1 級

西川 一志さん

ダイハツ工業株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

自主保全士を取得してから自サークルの自主保全活動のサブリーダーに選ばれました。また、新しい専門技能の研修にも参加させてもらい、新しいことにチャレンジできた1年でした。

今後の目標として取り組んでいること

自サークルの自主保全活動を率先して活動し、自分の改善能力や問題解決能力をレベルアップさせたいです。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

自主保全士を取得してから新しいことにチャレンジできるチャンスが増えたと思います。また、職場の人からも“おめでとう”と声をかけてもらいうれしかったのと同時に、アピールできたんだと実感しました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

自主保全士を取得してから職場が良い方向に進んだので、絶対、取得して損はないと思います。がんばってください。

浅井 豊さん

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

担当するラインのリーダーに任命されました。また、多能工として複数のラインに従事するようになりました。また、設備に強くなったことで、設備トラブル時には知識に基づいた対応がとれるようになりました。

今後の目標として取り組んでいること

自主保全士としての知識を現場で活かし、より安全で効率的な職場にできるよう取り組んでいます。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

設備トラブル時の対応や改善の手法、考え方など、実際の職場に落とし込むことができました。

職場の仲間にも刺激となり、自主保全士取得を目指して勉強するなど、メンバーのモチベーションアップにもつながりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

自主保全士取得のための勉強は、自分の職場に当てはめて考えると理解がより深まると思います。そういう日々の積み重ねで設備に強いオペレーターになってください。

山口 輝さん

マツダ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

以前は深く考えることなく、指示通り作業を行っていましたが、自主保全士試験を通じて身につけた知識により、作業の意味や重要性をより深く理解できるようになり、仕事に対しての自信が持てるようになりました。

今後の目標として取り組んでいること

自主保全士取得を通じて身につけた知識を活かして、職場の保全と改善に、より一層取り組んでいきたいと考えています。後輩の指導や教育にも役立てたいと思います。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

コロナ禍のため、名古屋での表彰式に参加できませんでしたが、会社の方で時間をとっていただき表彰していただきました。また昇給というかたちで評価していただきました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

私は、製造業に入ったのが少し遅かったので、同僚と比べて知識・経験が不足していると日々感じており、それを補うために自主保全の勉強をしてみようと思いました。勉強は大変だと思いますが、前向きに楽しんで取り組むと良い結果が得られると信じています。

上谷 誉さん

産業振興株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

自主保全士1級取得後、職場の作業標準書リーダーを任されています。また、新設備の導入に参画し、自主保全士教育で学んだことを活かす場が与えられ、やりがいと責任感を感じながら業務に携わっています。自身の保全に対する意識が、事後保全から積極的な予防保全へと変化しました。

今後の目標として取り組んでいること

職場に、積極的な予防保全を行う体質を定着させることを目標とし、色々な場面での声掛けや技能伝承に努めています。目標達成のために関係職場との対話等も密に行うことを心掛けています。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

保全に関して様々な知識を習得し、自分自身の意識や取り組み方が、あるべき姿に変化していったことが大きな成果だと思います。自職場の設備装置について、細かな部分まで注意を払うようになりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

設備装置の構造やメンテナンスに関する知識が習得でき、自分自身の意識改革、技能レベルアップ、業務範囲の拡大につながる有意義な認定制度だと思います。試験は難しいですが、志高く、頑張ってください。

小原 利友さん

ケーブルテクニカ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

保全担当者との連絡、報告が以前よりスムーズに行えるようになりました。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

設備に強いオペレーターになるための経験・行動に必要な正しい知識を身に付けることができると感じますのでオススメです。

塚正 大輔さん

マツダ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

工場で生産・保全・改善の三つの技能を持った一人三役の人財育成を担当しています。自主保全士を取得し、指導する際の言葉も変わり、技能検定の取得だけでなく、自主保全士の資格も併せて持つことで、仕事を幅広く理解できることを伝えています。設備に対し愛情を持って大切に保全していく心の部分についても指導できるようになりました。

今後の目標として取り組んでいること

自主保全の考え方を浸透させて職場全員が活動に参加し、ボトムアップ型で改善アイテムが出てくる職場環境やリーダー作りが重要だと考えています。目標は、「私作る人、あなた直す人」という考え方を無くし、製品を受け取るお客様の笑顔のために、まず自分の設備や道具を大切に能動的に5Sから取り組める人財の育成を目指しています。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

製造の役割は設備の劣化を防ぎ、保全はその劣化を測って復元する役割分担についてきちんと学びました。新入オペレーターの保全参画を促す上で、毎日設備に接しているからこそ分かる異常への気づきを、報告することも劣化を防ぐ保全活動の第一歩と伝え、自分の設備は自分で守る大切さを促せるようになりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

私たちは、公私で様々な設備や道具を使うことで生活しています。その中で、自分の持ち物でも点検や補修を行うことで、長く使用できます。学びを得たことで事後保全だった状態が予防保全に変わることによって安全を含めて様々なメリットが発見できると感じています。内容も興味深いものばかりでしたので、是非、合格を目指して頑張ってくださいと思います。

池川 健作さん

マツダ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

職場メンバーから設備に関して、相談を受けることが多くなりました。職場の小集団活動でもリーダーとして活動を推進していける力がついてきたと感じています。

今後の目標として取り組んでいること

自主保全士以外にも実務につながる資格を取得を目指しています。また、より良い職場にするために様々なことを勉強し、知見を広げています。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

製造部門で働く人が知っておかなければならない知識を体系的に学べたことです。勉強することで、自分に不足している知識を補完することができました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

業務に必要な知識が体系的に学べる内容です。合格に向けて勉強することは、自分自身の成長につながると感じますので、頑張ってください。

浅原 徹さん

大同特殊鋼株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

正しい知識に基づいた仕事ができるようになり、自信をもって改善提案を出せるようになりました。また、新人や後輩の指導を任されることが多くなり、期待されていると感じるようになりました。

今後の目標として取り組んでいること

設備への給脂が安定して確実に行われるように給脂方法を改善することや、台帳や命令書のペーパーレス化等、様々なことに向けて取り組み中です。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

以前は職場での不具合があってもどうしたらいいのかわからず、そのままにしていることがありました。自主保全士の内容を学んだことで、自分で改善案を考え、同僚や他部門の人を巻き込みながら問題の解決まで実行できるようになりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

仕事の合間や家に帰ってから等、時間をつくって勉強するのは大変だと思いますが、知識を身に付ければ確実に自分の力になります。また、合格することで自信がついて仕事への取り組み方も変わってくると思うので、頑張ってくださいと思います。

自主保全士検定 2 級

松原 正樹さん

ナブテスコ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

今までも給油や軽微な修理などは自分達で行っていましたが、これまでより見方や、音に敏感になりました。自分達の考え方や行動が変われば、不良や、故障をゼロにすることができるという意識で日々取り組んでいます。

今後の目標として取り組んでいること

QC7つ道具を作業に取り入れたいです。1級の試験対策で、より深く勉強したので、これは今後活かしたいです。また、目で見る管理をもっと取り入れて、より一層の効率化を目指します。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

知識が増えたことです。今まで知らなかったことや、うろ覚えしていたことを勉強できてよかったと思います。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

はじめて試験の話聞いた時は、まったく自信がなく、受けるのも躊躇しましたが、試験勉強を始めると、これは知っていたほうがいいとか、勉強できてよかったと思えるようになりました。

西本 好男さん

ナブテスコ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

現場を歩いている際に設備の汚れや、油モレ、音、等がこれまで以上に気になるようになりました。

今後の目標として取り組んでいること

品質保証として設備の性能劣化や故障による不良品発生を抑えることを目標に寸法、精度のデータを揃え傾向管理に取り組んでいます。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

何十年ぶりに机に向かって真剣に勉強(過去問題)に取り組んだことを思い出します。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

製造業で働く者にとって基本の内容であり、ぜひとも取得して業務に活かしてください。

藤田 隆章さん

ナブテスコ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

自分の職場で自主保全士取得者が増えたことによって、専門用語が通じるようになり、現場の知識レベルが向上しています。

今後の目標として取り組んでいること

TPM事務局として、自主保全士の受験希望者を増やし、合格率を上げるために活動を活性化する仕掛けに取り組んでいます。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

安全や品質も含め、幅広く勉強することができてよかったです。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

教育資料の作成や伝達教育を実施した内容は、身に付きやすく、忘れにくいと感じました。

藤本 昌平さん

株式会社すぎはら

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

職場のTPM活動に役立てることができました。また、知識が広がったことで、できることの幅が広がりました。

今後の目標として取り組んでいること

2級自主保全士を取得したので、今後は職場での仕事を通じて知識、能力を高めて、1級自主保全士の取得に向けて取り組んでいきたいです。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

設備を見る目のレベルが高まり、異常や不具合に気付き、設備をトラブルから未然に守ることができるようになりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

自主保全士を取得すると、知識や視野が広がり、仕事やTPM活動に必ず役立つので、取得に向けて頑張ってください。

加藤 将広さん

株式会社アイシン

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

自主保全士の勉強をしたことで、知識が身につく、考えの選択肢が多くなったと感じました。

今後の目標として取り組んでいること

PM活動を通じて、安全でいい(製造)ラインを作れるように取り組んでいます。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

ひとつの改善を行う場合でも、安全・品質など様々な視点から考えられるようになりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

絶対に自分のためになるので、しっかり勉強して自主保全士を取得しましょう。

福田 晴菜さん

サントリービール株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

実際に取り組んだ自主保全1～3ステップの経験と自主保全士の勉強で身に付けた知識をもとに、後輩にアドバイスできるようになり、取得してよかったと感じています。

今後の目標として取り組んでいること

生産設備の知識を深めることで、トラブルへの対応力向上と改善活動による未然防止活動を進めていきます。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

設備メンテナンスのOJTを受けているときに、用語の意味や動作原理を理解しやすく、スムーズになりました。機械系の専攻ではなかったため、基礎知識に弱さを感じていましたが、勉強するいい機会となりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

業務をより高い品質で行うために、必要な基礎知識を得ることができます。資格取得に向けた勉強を行う際は、学んだことを自分の仕事内容に紐づけて考えることで、より知識は深まりますし、合格に近づけると 생각합니다。

板倉 徹さん 株式会社デンソーエレクトロニクス

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

設備の基礎的な知識が増えたことで、故障の原因や改善提案を以前よりも出すことができるようになりました。

今後の目標として取り組んでいること

係員全員に自主保全士2級を取得してレベルアップさせるために、まず自分が取得したので、コロナウィルスが落ち着いたら全員合格できるようにサポートします。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

トラブル発生時や問題の対策、改善案を検討するときに、この自主保全士で得た知識をもとに技術者との建設的な話し合いを行い、良案を出すことができました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

学習内容が現場で使うことばかりなので、ただのコレクションとしての資格ではなく、仕事で使う知識を習得できます。保全業務の人だけでなく、ライン作業も取得するといいいと思います。

大北 直幸さん 石塚王子ペーパーパッケージング株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

自主保全の推進を行い、若手社員への継承を行っています。その結果、個々のラインでは故障・チョコ停が大幅に減り、効率が向上しています。

今後の目標として取り組んでいること

更なる現場力の向上と定着に向けて自己啓発の風土を醸成しています。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

課題に取り組む時、今までは悩むことも多くありましたが、自主保全活動の手法を活用して課題が解決され効果が出た時は、資格を取得してよかったと思いました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

会社には、様々な目標となる「数字」があると思います。その数字には、なかなか答えの出にくい難しい課題もあると思いますが、一つひとつクリアしていくノウハウを学習できる資格です。

松尾 颯馬さん トヨタ自動車株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

設備の埃取りなど小さなことではあるが、予防保全に関わるようになった。また、自身が担当する設備においては、油圧などの数値を意識して見るようになり、異常に早く気付くことができるようになりました。

今後の目標として取り組んでいること

知識と能力向上のため、以下の2点に取り組んでいます。①更なる高みを目指し、自主保全士1級の取得に挑戦します。②職場の仲間へ保全についてのアドバイスができるよう、仕事で使用している設備の理解度向上に努めています。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

自職場の設備においても、日々行っている点検など資格を活かせる場面が多くなりました。また、作業の中でも工具の持ち方や周囲の作業環境など意識するようになり、安全感が高まったと実感できました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

自主保全士の資格取得に取り組むことは、自身の保全能力を高めるだけでなく、仕事で自分をアピールできる大きな武器となります。ぜひ、自主保全士取得に向けてがんばってください。

松永 二郎さん 株式会社ブリヂストンEMK

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

今では設備点検時に限らず常に異常を探す意識と、小さな異変に気付く力がついてきたと実感しています。

今後の目標として取り組んでいること

二級に続き一級を取得しました。今年はこの保全技能をさらに磨き、より専門的な機械保全士の取得を目指しています。また、今後は担当設備の保全に留まらず、職場全体の効率改善へと繋げていきたいと思っています。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

これまで「故障は偶発的に必ず起こるもの」「良いものをより早く作ることが自分の仕事」と考えていました。しかし、自主保全の勉強を通して「自分次第で故障は減らせる。故障を減らせば結果的に良いものを早く、より多く作れる」と考えられるようになりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

コロナもあり厳しさを増す国内製造業ですが、自主保全などのツールを上手に活用し地道にコスト改善していくことが、自分の働く場所や生活を守ることに繋がってくると思います。

林 士仁さん マツダ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

初期清掃することで、汚れなど付着しやすい部位が把握でき、待ち時間に清掃することができるようになり、チョコ停を無くすことができました。

今後の目標として取り組んでいること

搬送レールの吊具に部品を掛けて次工程に送る設備があります。その設備は部品点数も多く締結部の緩み等で、チョコ停が発生しています。作業場所の頭上にあり、点検と増し締めが困難な場所にあります。その対策として部品点数を減らし胸部の高さになるように改善を進めます。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

改善提案した時に現状がどうか問題点がどこにあるのか等を自主保全の知識と改善解析手法(QCストーリー、なぜなぜ分析など)を合わせて用い、論理立てて説明ができ、その改善案が採用されました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

自主保全活動をする時に、何を目的に行うのか、どのように行うのかを方法論や指針について自主保全士検定試験を通じて理解を深めることができます。

曾根 康寛さん マツダ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

自職場の自主保全活動を進める中で、学んだ知識を活かして、標準作業手順の整備を行えるようになりました。

今後の目標として取り組んでいること

自主保全活動をより深く踏み込んだものにするために、自主保全活動のステップ展開や設備の基礎知識について、後輩とミーティングする機会を増やしています。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

成績優秀者として合格したことで、職場のメンバーだけでなく他部門の方から自主保全の知識や受験に関して、様々な相談を受けるようになり、アドバイスすることで貢献できたと感じました。自分も自信が付き、他の資格・検定にもチャレンジする意欲ができました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

はじめて受験される方は、専門用語や計算問題で不安になることもありますが、一生懸命に勉強した努力が、合格という結果につながり達成感があります。頑張ってください。

渡部 伸二さん パナソニック住宅設備株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

担当している設備の異常に素早く気付くことができるようになり、設備が故障する前に処置することができました。

今後の目標として取り組んでいること

自主保全をしていく上での計画立案や実践指導ができるようになるために、自主保全士1級の取得に向けて勉強中です。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

オペレーターとしての技能や知識が深まり仕事に対するモチベーションが向上して、今まで以上にやりがいを感じるできるようになりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

資格試験の中では合格率も高く、しっかり勉強すれば十分対応できると思います。

山本 辰明さん 株式会社コイケ

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

自工程での装置トラブルの低減や未然防止が顕著に現れました。工程内メンバーにも自主保全の意識が浸透しつつあります。

今後の目標として取り組んでいること

まだセルフメンテナンス意識の低い他工程にも働きかけていきたいと思います。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

優秀者表彰を受けたことが良い意味でプレッシャーになり、装置メンテナンスやトラブル面で手を抜くことが出来なくなりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

正直、装置のメンテナンスや点検・清掃などは面倒くさいです。しかし、時間と手間ひまをかけて装置コンディションを整えていくと愛着が湧いてきて、自分の子供が健康でいられるような気持ちになります。

鳩 英剛さん エリーパワー株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

自主保全士を取得してから、今まで以上に扱う装置を詳しく知りたいと感じるようになりました。ちょっとした変化も見逃さない気持ちと、どういう見方が最良なのか、その時々で違う選択肢を最適に選べる力が、以前に比べて強くなり成長できたと自負しています。

今後の目標として取り組んでいること

①自分が学び得た知識を、現場で生かしながら生産性を向上させたいと思います。

②今後は自主保全の社内講師として後続の方々を教育していく立場になり、会社の組織としての力を伸ばす一員になれるように頑張りたいです。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

勉強していく中で専門的な知識を身に着けることが出来ました。今まで会社で専門的な言葉が出てきてもついていくことが出来ませんでしたが、話についていけるようになり、知識のレベルが向上したと感じました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

自主保全士検定は試験課題の分野が広く、様々な内容を勉強し学ぶ必要があり大変ですが、その分だけ得るものも多く、自己スキルを伸ばすことに役立つはずですので頑張ってください。

歳兼 幸宏さん リョービ株式会社

この1年間の活躍や成長したと感じたエピソード

金型加工用のデータ作成において作業ごとに目標時間と作業時間を記録しました。それに基づいて自分が苦手とする作業を把握して、教育者や上司と一緒に作業の改善方法を相談しながら作業効率を上げていきました。

今後の目標として取り組んでいること

①先輩方の感覚・経験に基づいて加工可能範囲を想定しながらデータ作成している部分があるので、それらを視覚的に分かるようにすることです。

②データ作成時間と金型加工時間を、先輩や上司が設定した目標時間内に達成するデータ数の割合を90%以上にする予定です。

自主保全士を取得して良かったと感じたエピソード・経験

5Sを意識して資料や図面、ファイルや電子データでまとめて置くことで、探したい時にすぐに見つけるようになりました。作業分析をすることで自分の苦手な部分の発見および改善に取り組み、作業毎の残り時間を意識するようになりました。それによってデータ作成が速く出来るようになりました。

自主保全士取得を目指す方へのメッセージ

デスクワークの方も含めて製造に関わる社内の人が連携するためにも自主保全の知識は必要と考えています。覚えることが多いですが、自主保全士取得に向けて頑張ってください。



第21回自主保全士検定試験は、下記のとおり実施いたします。

試験日

2021年10月24日(日)

受験申込み期間

2021年7月5日(月) ▶ 8月20日(金) 17時まで

※ 詳細のスケジュールは、4月1日(木)に公式サイト・受験案内にて公開いたします

試験概要

受験手数料

1級 9,350円(税込)

※受験手数料 8,500円 + 消費税 10%

2級 7,200円(税込)

※受験手数料 6,546円 + 消費税 10%

※お支払方法により別途手数料が必要です

受験資格

1級 実務経験 4年以上

2級 実務経験 0年以上

※実務経験について

生産・製造・保全などの業務に直接従事・支援した年数。過去の実務経験年数を合算することも可。

試験形式・時間

※1級・2級共通

学科 正誤判定式 100問



実技 多肢選択式 10課題程度

※1級は、一部課題で記述式を出題する場合あり

120分(学科・実技合計)

自主保全士検定試験の詳細は、こちら



公式サイト

<https://www.jishuhozenshi.jp/>

試験全般に関するお問合せ先

公益社団法人日本プラントメンテナンス協会
自主保全士検定事務局

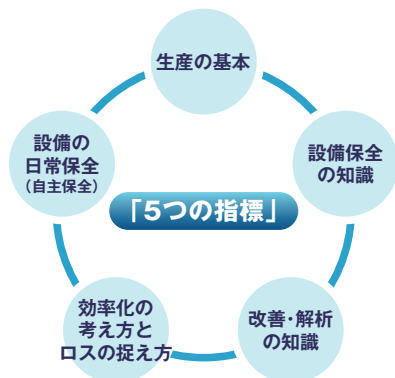
E-mail: jishuhozenshi@jipm.or.jp

受験申込みに関するお問合せ先

自主保全士検定 受験サポートセンター
TEL: 03-5209-0553

「自主保全士認定制度」の3つのポイント

製造オペレーターに求められる”現場力”を「5つの指標」で客観的評価

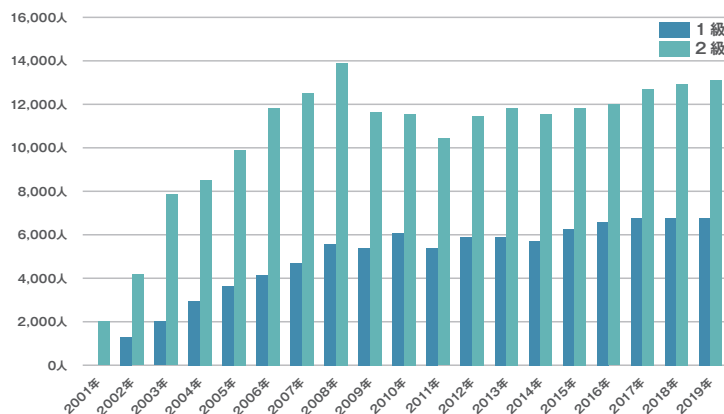


製造オペレーターに求められる知識や技能に関して、製造部門が受け持つ保全の一部の機能や管理技術を客観的に評価するため、5つの指標で認定。
検定試験および通信教育を通じて、「自主保全士」を認定し、「設備に強いオペレーター」の育成・普及を目指しています。

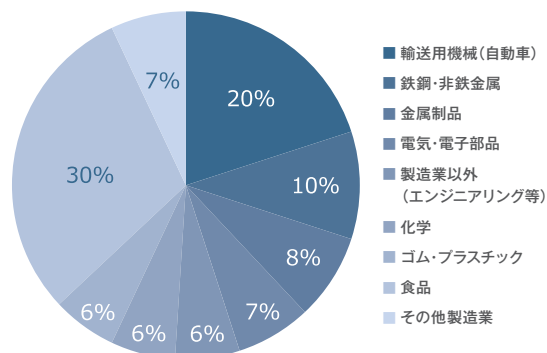
級	取得可能な現場力
1 級	職場チーム(小集団)における中心的、リーダー的な存在となり、自主保全を展開する上での計画・立案と実践指導ができる
2 級	製造(生産)に関わる部門の一員として、自身の業務に従事しながら、自らが関わる設備や工程・作業について自主保全を実践できる

20年以上 の試験開催 と 幅広い製造業での 30万人 の利用実績

- 2001年から現在に至る 20年の試験実績
- 毎年450企業・団体 での活用実績
- 累計利用者数30万人以上 の利用実績
- 累計認定者数18万人以上 の製造現場への輩出実績



級別利用者の推移(検定試験、通信教育の合計)



団体申込の業種別傾向

自主保全士取得により期待できる効果

企業の競争力強化



オペレーターのレベルアップ



オペレーターと他部門の共通言



新型コロナウイルス感染症による
集合型試験に不安の方へ

自主保全士認定制度には、在宅でも資格取得

可能な「通信教育」があります！！

詳細は、自主保全士公式サイトへ

<https://www.jishuhozenshi.jp/>

また、感染対策に効果的な

インターネット試験(IBT)も

現在開発中です！！



公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会
自主保全士検定事務局

Email : jishuhozenshi@jipm.or.jp
<https://www.jishuhozenshi.jp>